



# 倉橋っ子供り

7月号  
令和3年6月29日

## かかわり つながり 学び続ける 倉橋っ子

早いもので1学期も残すところ3週間となり、まとめの時期を迎えようとしています。広島県の緊急事態宣言は解除されましたが、感染拡大防止集中対策期間を踏まえ、学校では「学校の新しい生活様式」(文部科学省)の行動基準に基づき、子供たちの安全・安心を第一に考えて教育活動を行っています。感染症対策の様々な制限がある中でも、子供たちは、工夫しながら主体的に行動し学校生活を楽しんでいるようです。

6月24日(木)には生活朝会を再開しました。身体的距離を十分に確保するため、体育館の1階と2階に会場を分散して行い、6月の生活目標の振り返りを発表し合いがんばりを認め合いました。そして、7月の生活目標「だまって掃除をしよう」について先生からのお話を聴きました。どの学年も開始時刻前には静かに座って待つことができ、話す人を見て集中して聴くことができました。特に1年生にとっては、初めての生活朝会。上学年の姿に学びながら背筋を伸ばして一生懸命話を聴こうとする様子が微笑ましく、また、お手本になることができる倉橋っ子を頼もしく感じました。さっそく縦割り班掃除では、6年生のリードのもと、自分の担当場所を黙々と掃除する姿が見られました。

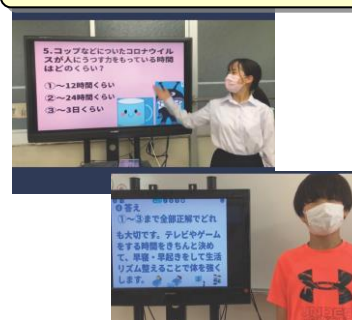
また、小学校と中学校の保健委員会が合同で、感染症対策を呼びかける動画を作成し全校児童生徒に発信しました。新型コロナウイルスの感染の仕組みや、正しいマスクの着用・手洗い・基本的な生活習慣の必要性等、子供たち自身が図やクイズで分かりやすく説明しそれを皆で視聴することで、感染症対策への意識がさらに高まりました。

コロナ禍においても、主体的に「かかわり つながり 学び続ける」子供たちの姿に触れ、本学園のよき風土をこれからも大切にしていきたいと思いました。延期となっていた授業参観・学級懇談会も明日、感染症対策を行った上で実施いたします。各学級ともタブレットを活用した授業を行う予定です。子供たちの成長やがんばりをご覧ください。ご来校をお待ちしています。

### 生活朝会 ～生活目標の振り返り～



### 小・中学校保健委員会から ～感染症対策をしっかりとしよう～



## 中学校の先生による協働授業【5・6年生】



倉橋学園は、小学生と中学生が同じ施設で学ぶ施設一体型小中一貫教育校です。1年生から9年生までが共に学ぶ環境は、「あこがれ、あこがれられる育ちの場」をつくり、中学校生活への適応、連帯感や自己有用感の育成等、本学園ならではの多くのメリットがあります。5,6年生になると、授業においても、中学校の先生が小学生を指導する協働授業を設定しています。協働授業を通して子供たちは中学校教員の専門的な指導を受けることができます。小・中学校の教員にとっては指導の統一が図られ、細やかな指導と評価により子供たちの力やよさをさらに発揮させることができます。子供たちもとても楽しみにしており、主体的に学ぶ姿が見られます。



野間本先生に、ボールを遠くに投げるコツを教えていただきました。新体力テストのソフトボール投げに生かすことができました。  
【5年生・体育】



古本先生に、大根と食紅の色水を使って植物の道管の仕組みを分かりやすく教えていただきました。  
【6年生・理科】

協働授業でお世話になる 中学校の先生方	担当教科
勝部 幹稔 先生	数学
古本 俊幸 先生	理科
金元 博基 先生	美術
仁谷 友紀 先生	英語
野間本 紘子 先生	保健体育



## 避難訓練 2【大雨・土砂災害】

～ ①のちを大切にする子 ～

6月2日(水)に、大雨で土砂災害の危険性が高まり、倉橋地区に「警戒レベル4 避難指示」が発令されたことを想定した避難訓練を行いました。本校では前期棟2階以上の教室が大雨・土砂災害時の避難場所となっています。事前指導や放送をよく聞いて、がけ崩れや桂川の増水の危険から身を守るために、前期棟の3階に全員が素早く避難することができました。訓練後「日頃から危険箇所を知っておくこと」「大雨が降り始めたら情報を集めること」「早めに避難すること」が大切であると確認しました。ご家庭でも「呉市土砂災害ハザードマップ」やお子さんが携帯している「土砂災害対応携帯マニュアル」を活用して、再度、土砂災害危険箇所を確認し、いざというときの避難行動について話し合っておいてください。

また、学校のHPには、気象警報発令時の対応についても掲載しておりますので、ご確認ください。

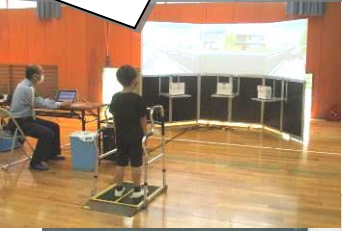
危険な場所を知って避難場所を家の人と相談して決めておくこと  
思った。雨の降り方に注意したい。  
【6年生】

児童の振り返りより



しゃべらないで3階まで行くことができました。高いところに逃げるということが分かりました。【1年生】

警察の人に命は自分だけでなくみんなのものだと教えてもらって大切にしようと思いました。【2年生】



## 交通安全教室 歩行者編【1・2年生】 自転車編【3年生】

6月23日(水)に呉警察署、音戸分庁舎、室尾駐在所の方にご来校いただき、1, 2, 3年生の交通安全教室を行いました。

1, 2年生は、交通安全の基本的なルールを教えていただき、歩行環境シミュレーター「わたりジョーズ君」を使って道路の安全な横断の仕方について学習しました。大きな車道の横断歩道、雨の日や夜間、近くにバスが停まっているとき等、具体的な場面が映し出され、「立ち止まって左右をしっかりと確認すること」「手を挙げて渡ること」の大切さを、体験を通して実感することができました。

3年生は、実物の自転車を見ながら、「ブレーキ」「タイヤ」「サドルの高さ」「ベル」等の正しい点検の仕方や安全な乗り方について、クイズを通して楽しく学ぶことができました。並走、歩行者妨害等の危険な場面から、走行のきまりやマナーを守ることの大切さについてもしっかりと考え、交通安全への意識を高めることができました。

これらの学びを生かし、自ら考え判断して、命を守るための正しい行動ができる子になってほしいと願っています。



～ ②はどうしきたえる子 ～

## 新体力テスト

子供たち一人一人が自分の体力や運動能力の向上に、めあてをもって取り組むことができるように、「新体力テスト」を行っています。自分の記録を少しでも伸ばそうと事前に練習して臨む積極的な姿も見られます。握力、反復横跳び、立ち幅跳び、ソフトボール投げ等8種目の測定を行うため、異学年でペアを組んで実施することも多いです。ここでも、上学年が下学年のお手本となったり、やり方を教えてあげたりと、かかわり合いながら活動する姿が見られました。



～ ②がおでかかわる子 ～

## 「倉橋防災探検隊」出動!【3年生】



3年生は、総合的な学習の時間に、「倉橋防災探検隊」としての活動を始めました。西日本豪雨等の自然災害の恐ろしさについて学ぶ中で「自分の命を自分で守るために」また「災害からの身の守り方をみんなに伝えるために」倉橋の町の「防災マップ」をつくりたいという願いをもち、自分の住む地域の危険箇所や避難場所、避難ルートを調べています。まずは学校の周りを歩いて調査のポイントを学びました。実際に被害のあった場所の様子や指定避難場所の看板等を見付けて、自分の「防災マップ」作りに生かしたいと意欲を高めていました。保護者の方や地域の方にもご協力いただきながら活動を進めていきます。よろしくお祈りします。

## お願い

- 気温・湿度が高くなり熱中症予防のため、「マスクの着用」については、身体的距離を十分に保つ、会話を控える等の配慮を行った上で、外すタイミングや方法を指導しています。あわせて、こまめな水分補給や外遊びをするときの帽子着用等と呼び掛けています。ご家庭でも水筒の準備、登下校中の帽子着用等にご協力をお願いします。